

# 静岡市の財政状況



平成21年10月  
静岡市財政局財政部財政課  
<http://www.city.shizuoka.jp/>

# 目次

## プロフィール

国の、県の中央で	1
誇れる住みやすさ	2
融合、そして躍進	3
葵、駿河、清水	4
高鳴る鼓動	5
更なる発展の可能性	6
産業の飛躍に向けて	7
重要施策	9

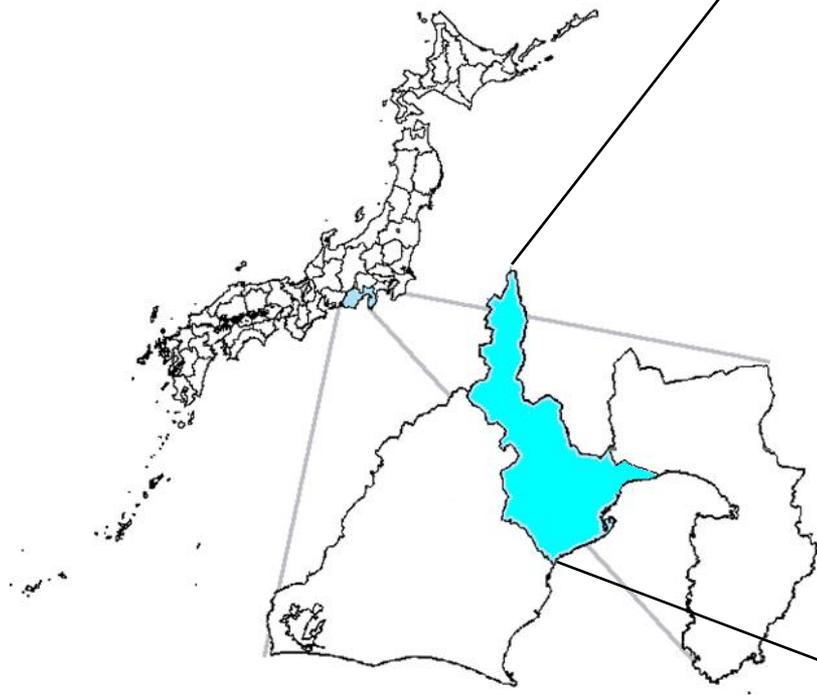
## 財政状況

財政規模	10
予算の概要(一般会計)	11
決算の概要(普通会計)	13

決算の推移(普通会計)	15
財政指標の状況	17
基金残高の状況	19
市債発行実績(全会計)	20
市債発行実績(普通会計)	21
市債資金区分の推移(普通会計)	22
公債費の推移(普通会計)	23
市債残高の推移(普通会計)	24
プライマリーバランスの推移(普通会計)	25
市債発行額、公債費の見込み(普通会計)	26
市債残高の見込み(普通会計)	27
行財政改革	28
格付け	30



# 国の、県の中央で 地の利という財産を有効活用



首都圏と中京圏との間に位置するとともに、太平洋国土軸上から日本海側に向かう要衝として、東海地方における中枢拠点都市の役割を担っています。

(C) RESTEC



# 誇れる住みやすさ

## 面積

市域面積	1,411.82km <sup>2</sup>	(全国市区町村で6番目)
森林面積	1,073.26km <sup>2</sup>	
都市計画区域面積	234.65km <sup>2</sup>	

## 気候

(平成19年度)

年間平均気温	17.1℃
年間平均湿度	69%
年間降水量	2,052.5mm
年間日照時間	2,123.5時間

## 人口

(平成21年8月31日現在:住民基本台帳人口+外国人登録人口)

静岡市 727,470人  
(296,080世帯)

葵区 260,846人  
駿河区 212,584人  
清水区 245,040人



# 融合、そして躍進

2003. 4. 1 静岡市と清水市が合併し、新「静岡市」が誕生しました。新生「静岡市」は、日本の中心に位置し、東海道を軸に古くから文化、経済の中核機能を有した街です。
2005. 4. 1 人口71万人の政令指定都市「静岡市」が誕生しました。3000m級の南アルプスから市街地を抜け駿河湾まで広がる静岡市は、他の政令市には例を見ない都市と自然が共存共栄する街です。
2006. 3. 31 静岡市と蒲原町が合併し、新たな歴史の1ページを開きました。
2008. 11. 1 静岡市と由比町が合併し、さらに魅力あふれる政令指定都市を目指します。



# 葵、駿河、清水

各区がもつ特性を生かし、



豊かな自然を有し、歴史と伝統のある行政・経済の中核業務機能が集積する葵区



東西に広がる湾岸線と国内屈指の景勝地  
日本平を中心とした、文化・産業・観光のまち駿河区

個性ある街づくりを目指します。



ヒト・モノ・情報が行き交い、心豊かなふれあいのある国際海洋文化が栄える清水区



# 高鳴る鼓動



## 富士山

市内から富士山を眺めるビューポイントは日本平、清水三保、南アルプスなど多数あります。

## ホビー

プラスチックモデルは全国一の生産を誇り、その優秀さから世界有数の産地となっています。



## サッカー

元祖サッカー王国と言えは静岡。サッカーの競技人口割合は、国内トップクラスです。

## まぐろ

清水港はマグロの水揚げ日本一。とれたての新鮮なマグロをご賞味いただけます。



## 大道芸

今年で18回を数える大道芸ワールドカップ。世界各国のパフォーマーが市内各地で芸術的な演技を披露します。

## お茶

お茶は百薬の長。静岡のお茶は、まろやかな味と香りが特徴です。集散量は日本一を誇ります。



## 桜えび

日本で唯一、駿河湾でしか獲れない桜えび。生桜えびの風味は格別です。

## 静岡おでん

黒いスープで黒はんぺんや、牛すじなどを煮込み、だし粉と青海苔をかけていただきます。





# 産業の飛躍に向けて

## 次世代産業の育成

### 日本一創業しやすいまちづくり

「静岡市産学交流センター」、「静岡市清水産業・情報プラザ」、「SOHOLずおか」など創業・産業支援施設での事業を通じて創業環境の整備と新たな事業・産業を創出を支援しています。

### 新産業創造プロジェクト

地域の産学官の連携により地域資源等を活用した新産業の創造プロジェクトを推進しています。

#### ●しずおかコンテンツバレー推進構想

クリエイター支援センターを設置し、コンテンツ関連人材の育成・誘致、関連企業の集積化を推進

#### ●駿河湾地域の循環型社会推進構想

地下海水を利用した陸上養殖など地元産業界と大学との共同研究による新産業を創出

#### ●フーズサイエンスヒルズ構想

心身ストレスに起因する生活習慣病を克服する食品など食と薬の癒合によるフーズサイエンスビジネスを創出

## 企業立地の促進

### 重点産業5分野の立地推進

本市の産業集積、地域資源・インフラ、新産業創造プロジェクトと関係する5分野を重点立地産業として立地推進を図っています。

#### 産業集積

- 食品製造業
- プラモデル、雑具、家具
- 港湾関連産業
- 都市型産業
- 電気機器、輸送用機器部品関連産業等

#### 地域資源・インフラ

- 清水港、高速道路網、富士山静岡空港
- 首都圏、市場との近接性
- 高次な都市機能
- 大学等の高等教育、研究機関
- 農林水産資源、文化

#### 新産業創造プロジェクト

- ① 技術先端型産業
- ② 港湾・物流関連産業
- ③ 健康・環境関連産業
- ④ 都市型関連産業
- ⑤ 創造型地域産業



# 産業の飛躍に向けて

## 創造型産業おこしプロジェクト

第1次総合計画(H17~21)において、「創造型産業おこしプロジェクト」として、総合計画期間内(5年間)に

- ・新規開業者数 100人
- ・新事業進出企業数 10社

を成果指標として掲げ、「起業家の輩出」「成長型新産業の集積」に取り組んでいます。

これまでの成果(平成17年~20年度)

新規開業者数	新事業進出企業	新商品開発数
189人	103社	105件

起業事例

園田正世氏 北極しろくま堂(有)

伝統的なおんぶ紐を、育児体験から改善し、オリジナルのスリング(だっこひも)のネット通販事業を展開。年商1億円超。2000年創業、神戸に直営店、ソウルに支社開設。2006年日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー受賞

## ビジネス支援図書館の設置

街なかに立地する市立御幸町図書館は、「ビジネス支援図書館」として、多数のビジネス書、各種データベースを備えるとともに、同じビル内の静岡市産学交流センターと連携し、新しい形のビジネス支援、創業支援を行っています。

これらの取り組みが評価され、「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2007」において、優秀賞と会場賞を受賞しました。

## 政令市トップの蔵書数

10館ある市立図書館の蔵書数は、人口1,000人あたりで政令市トップを誇ります。

また、数が多いだけでなく、ビジネスの専門書から、子ども向けの絵本や紙芝居、青少年や大人向けの小説まで幅広い利用ができることもポイントです。

順位	都市名	人口1,000人あたりの図書館蔵書数
1	静岡市	2,836.3
2	さいたま市	2,643.2
3	浜松市	2,608.2

出典「2006年全国市区の行政比較調査データ集」(日経新聞社)



# 重要施策

## 活発に交流し価値を創り合う自立都市

### 活力ある交流都市への躍進

- ◇ 静岡ブランドを活用したシティセールスの推進
  - 「ホビー」「お茶」「まぐろ」のまち静岡推進事業の実施
- ◇ 都市核の整備と交通体系の充実
  - 静岡駅周辺再開発事業（平成22年3月完了）
  - 清水駅西土地区画整理事業
- ◇ 社会資本整備と地域資源のネットワーク化
  - 富士山静岡空港活用事業の実施

### 次世代の育成環境整備

- ◇ 生活の多様性に対応した働き方支援
  - ワークライフバランス啓発事業の実施
- ◇ 安心して子どもを産み育てる環境の整備
  - 放課後児童クラブ新設・拡充整備
  - こんにちは赤ちゃん事業の実施
- ◇ 地域や学校が子どもを見守る体制の整備
  - 「静岡熱血教師塾」開講
  - 学校応援団モデル校の拡充



### 安全・安心・快適な環境の創造

- ◇ 地震・水害などの災害に強いまちづくり
  - 小中学校全校耐震化の完了（平成21年度）
- ◇ 環境低負荷型都市の建設
  - 新清掃工場（平成22年2月稼働）、資源循環センターの整備
- ◇ 地域医療体制の充実
  - 医師等確保のための支援制度の創設
- ◇ 中山間地域の振興
  - 集落支援員の設置

### 地方政府確立に向けての基礎づくり

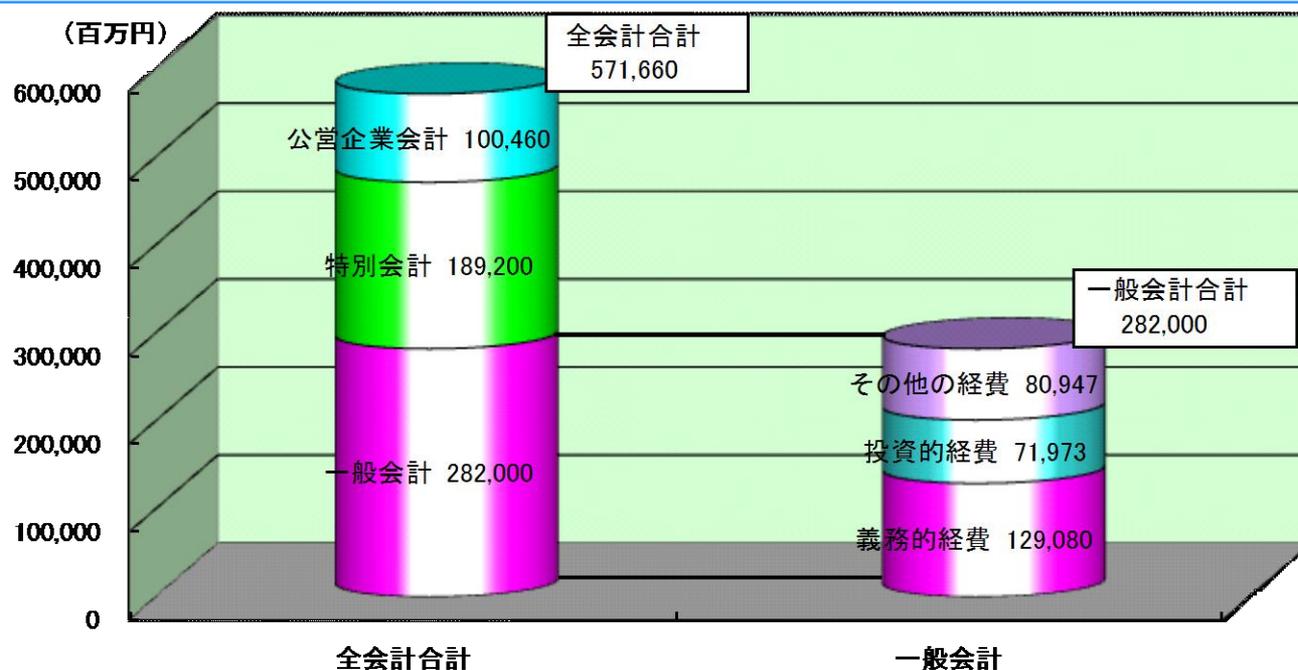
- ◇ 地方政府確立に向けた取り組み
  - 法規定に代わる仕組みづくりの検討
- ◇ 行財政改革の推進
  - 新たな行財政改革推進大綱、実施計画の策定
- ◇ 民間との役割分担・協働による行政経営
  - 市内2か所目の「市民活動センター」開設



# 財政規模 —平成21年度当初予算—

静岡市は一般会計のほか、特別会計(16会計)、公営企業会計(3会計)を設置しており、全会計合計(20会計)は、5,717億円。

一般会計は、前年度比0.2%、7億円の減。

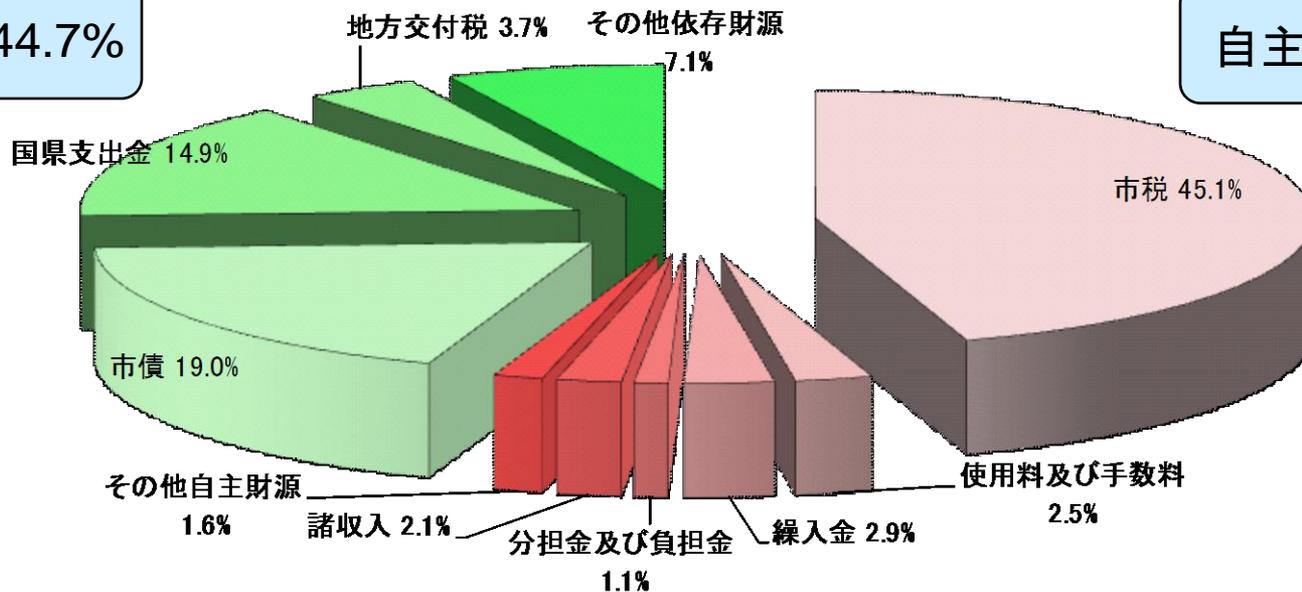


# 予算の概要 —平成21年度一般会計当初予算 歳入—

歳入予算総額2,820億円のうち、地方税の割合は45.1%で1,273億円、  
自主財源の割合は55.3%で1,559億円。

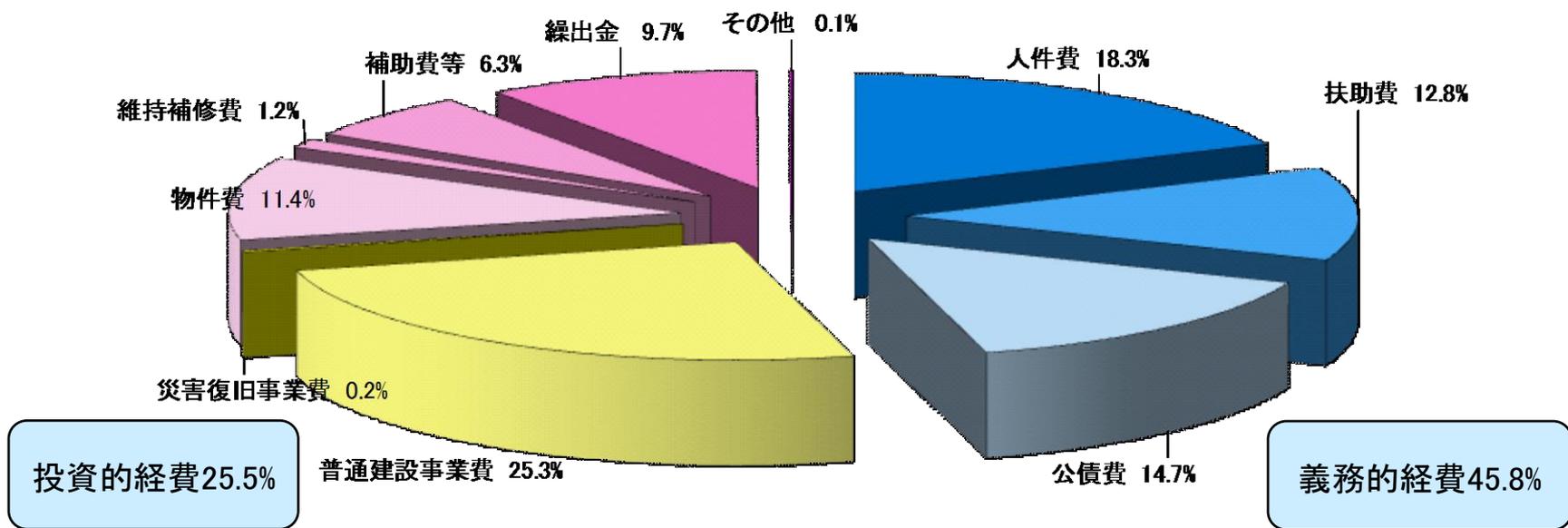
依存財源44.7%

自主財源55.3%



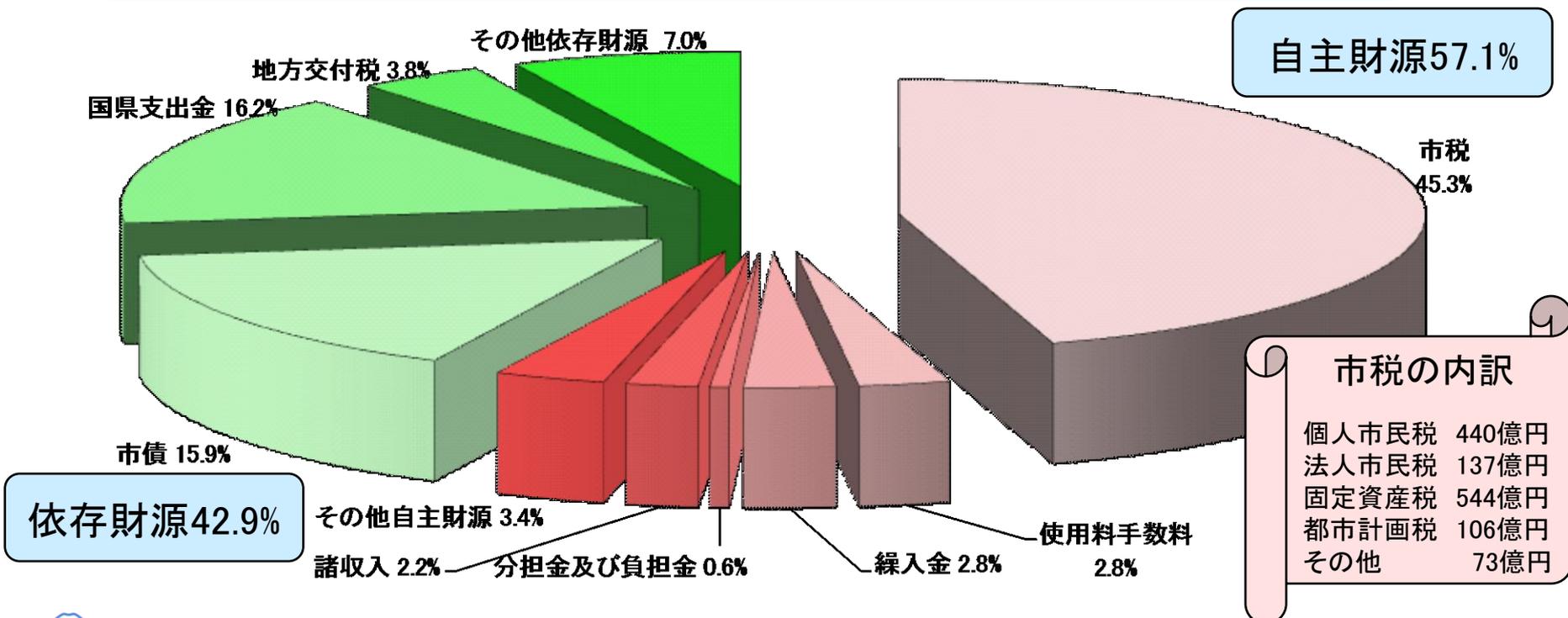
# 予算の概要 —平成21年度一般会計当初予算 歳出—

歳出予算総額2,820億円のうち、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)の割合は45.8%で1,291億円、投資的経費の割合は25.5%で720億円。



# 決算の概要 —平成20年度普通会計決算 歳入—

歳入決算総額は2,870億円、前年度比3.3%の増。  
 市税は1,300億円で0.4%の増。市債は456億円で11.7%の増。  
 国県支出金は464億円で6.2%の増、地方交付税は109億円で1.0%の増。



# 決算の概要

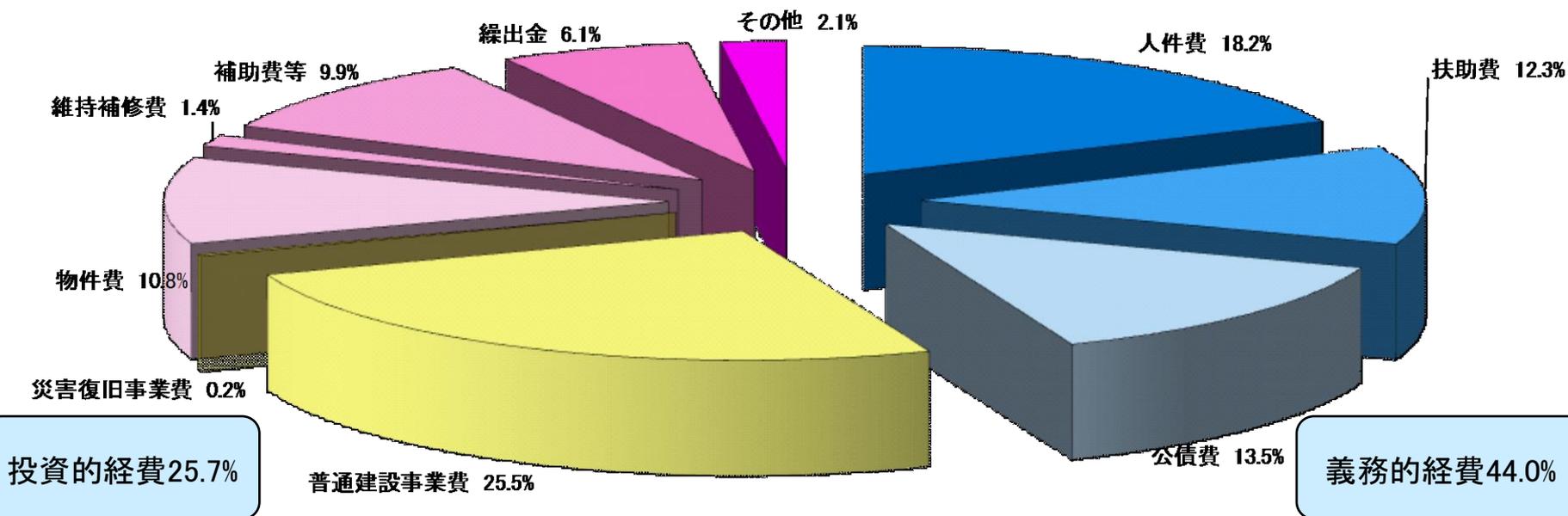
## —平成20年度普通会計決算 歳出—

歳出決算総額は2,777億円、前年度比3.2%の増。

義務的経費は1,221億円で0.1%の減。

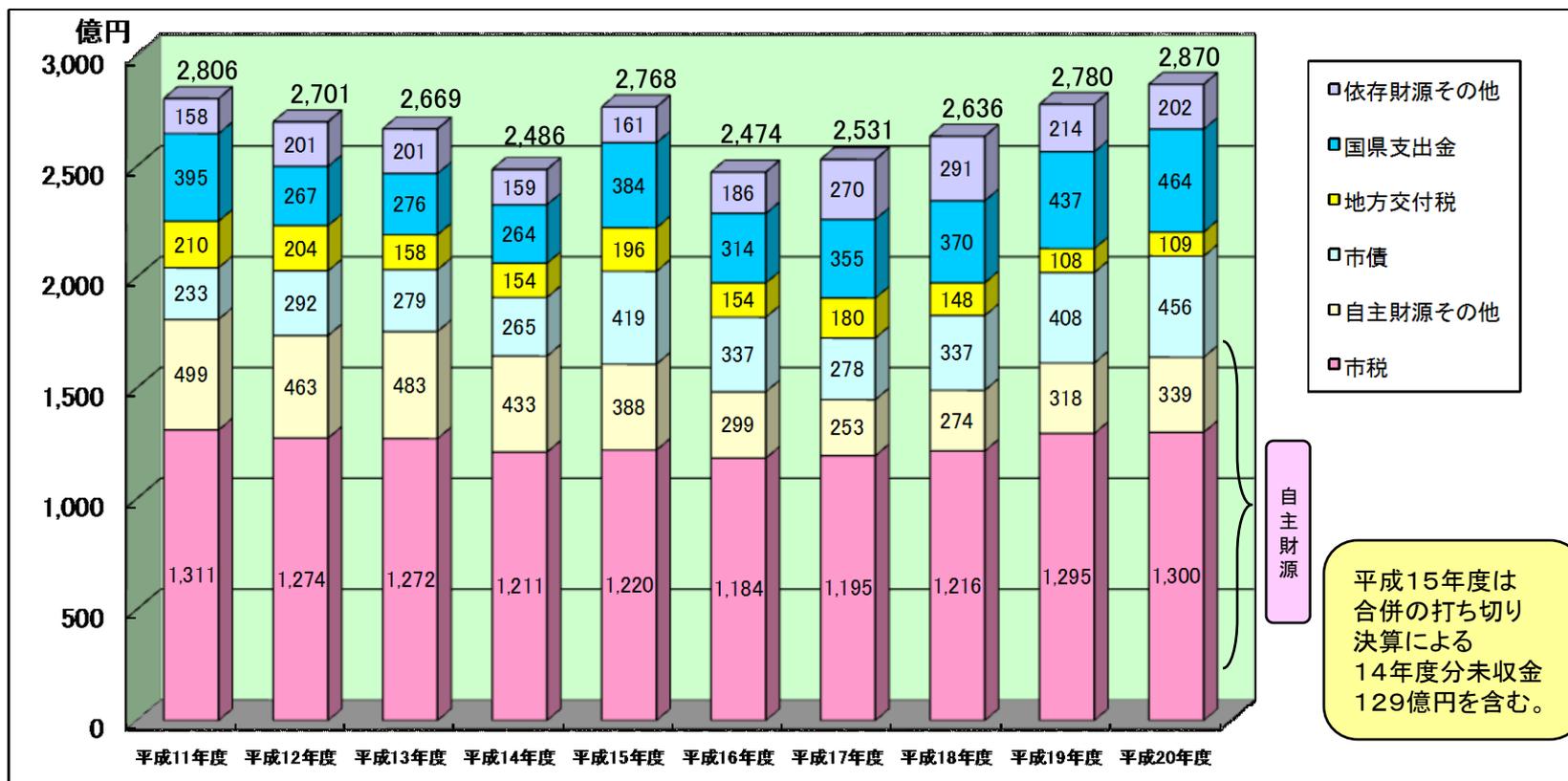
【内訳】人件費505億円(2.7%減) 扶助費342億円(3.7%増) 公債費374億円(0.2%増)

投資的経費は713億円で6.2%の増。



# 決算の推移(普通会計歳入)

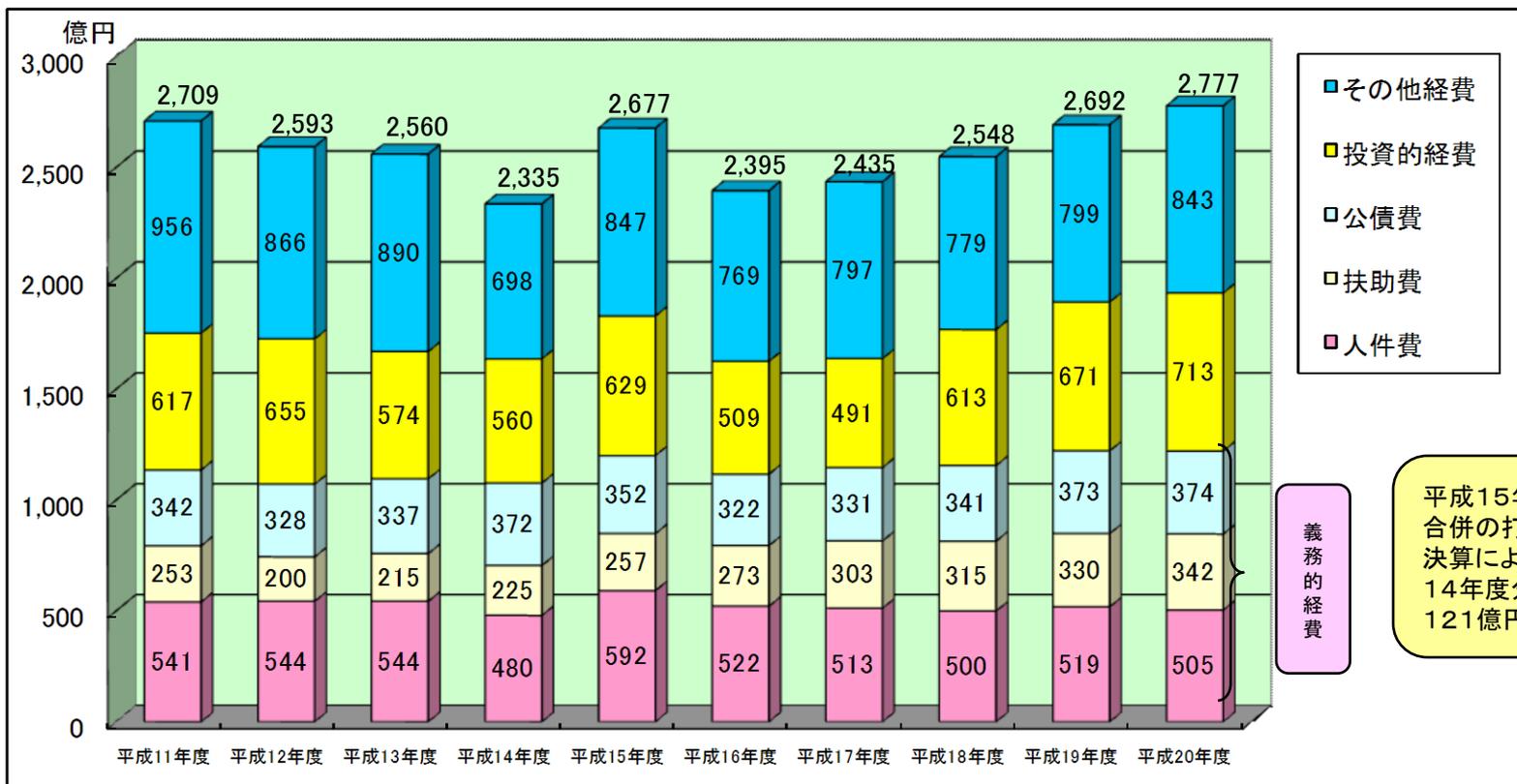
市税をはじめとする自主財源は増加傾向



# 決算の推移(普通会計歳出)

歳出総額、投資的経費は増加傾向

職員給を抑制しつつ、合併に伴う建設計画に基づく事業など政令指定都市の基盤の整備を着実に推進。



義務的経費

平成15年度は合併の打ち切り決算による14年度分未払金121億円を含む。



# 財政指標・健全化判断比率の状況 (平成20年度)

財政力指数

0.919

(政令市平均 0.875)

経常収支比率

90.9%

(政令市平均 94.6%)

健全な財政運営  
に努めています。

実質赤字比率

—

連結実質赤字比率

—

実質公債費比率

12.2%

(政令市平均 13.1%)

将来負担比率

116.7%

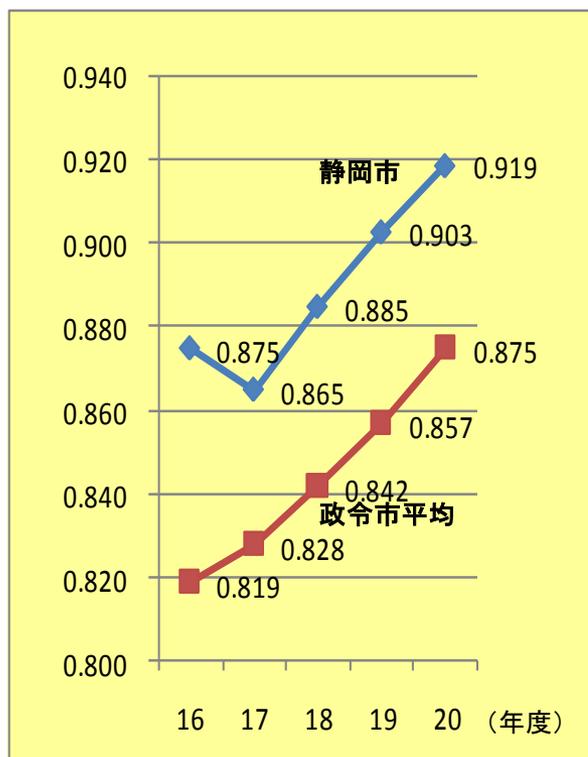
(政令市平均 180.9%)

※ 平成20年度における17政令市で比較



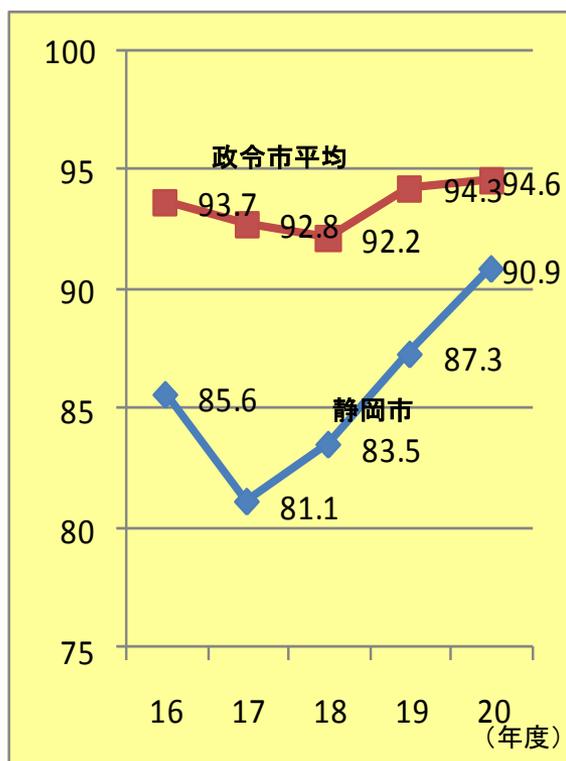
# 財政指標の状況(推移)

## 財政力指数



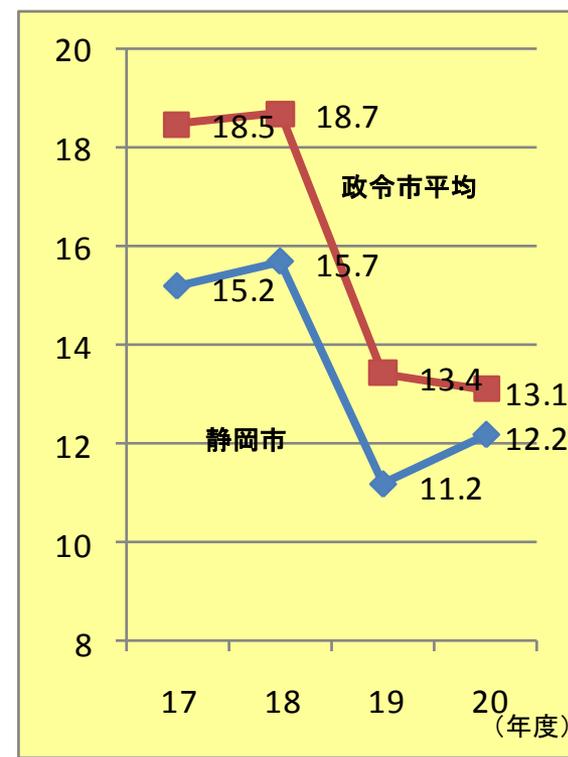
## 経常収支比率

(%)



## 実質公債費比率

(%)



# 基金残高の状況

## 基金の現在高

286億円

(満期一括償還積立金を含んだ場合は291億円)

- 今後の公債費償還負担等を考慮し、年度間の財源調整を行うため、基金の残高を確保しています。
- 財政調整基金 68億円、市債管理基金 27億円
- ※ 基金の現在高は、財政調整基金、市債管理基金及びその他特定目的基金の合計額です。
- ※ 満期一括償還積立金を含んだ場合の市債管理基金は32億円となります。

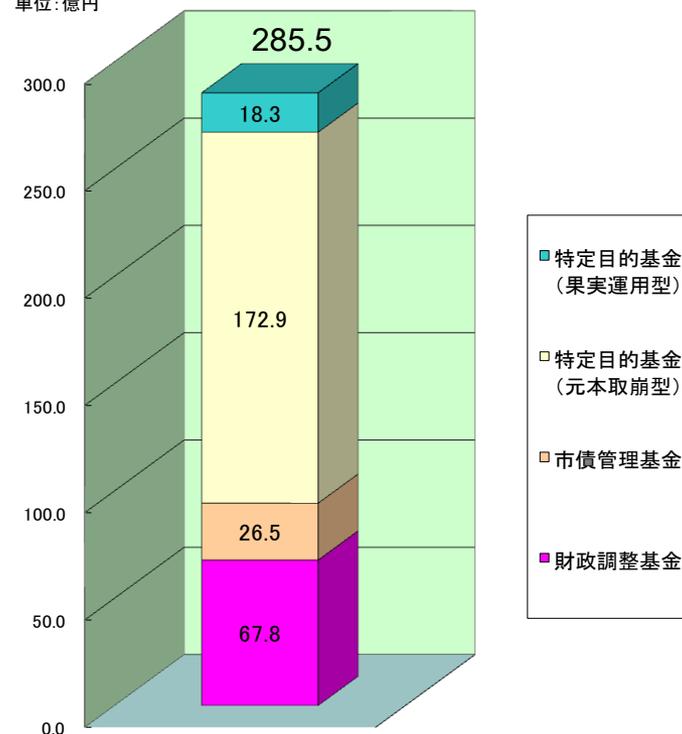
## 市民一人あたりの基金残高

40千円

- 市民一人あたりの基金残高の政令市平均は33千円となっており、政令市の中では5番目に多い一人あたりの基金残高となっています。
- ※ 人口は、平成21年3月31日現在の住民基本台帳人口を使用。

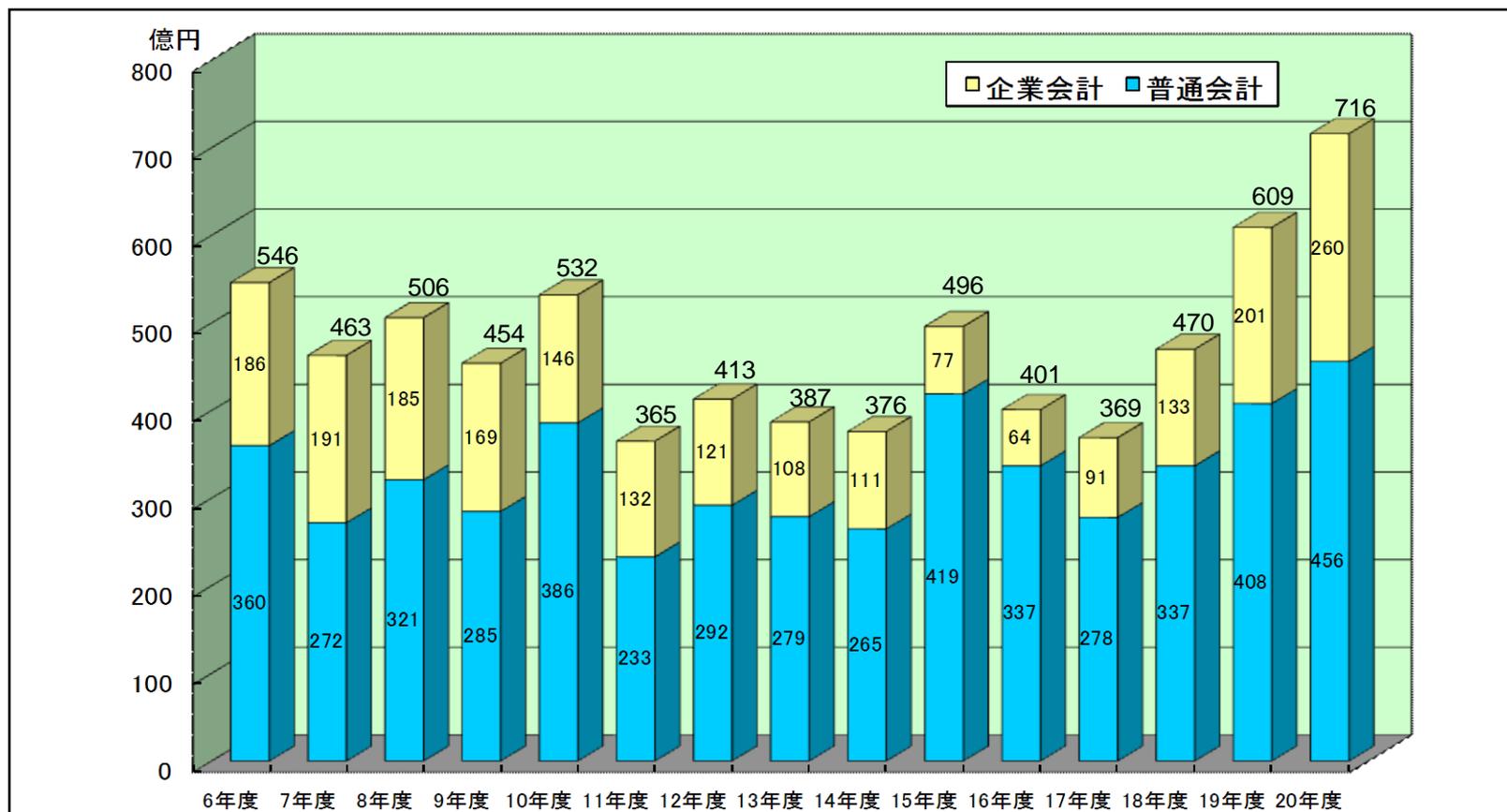
平成20年度末基金現在高

単位:億円



# 市債発行実績(全会計)

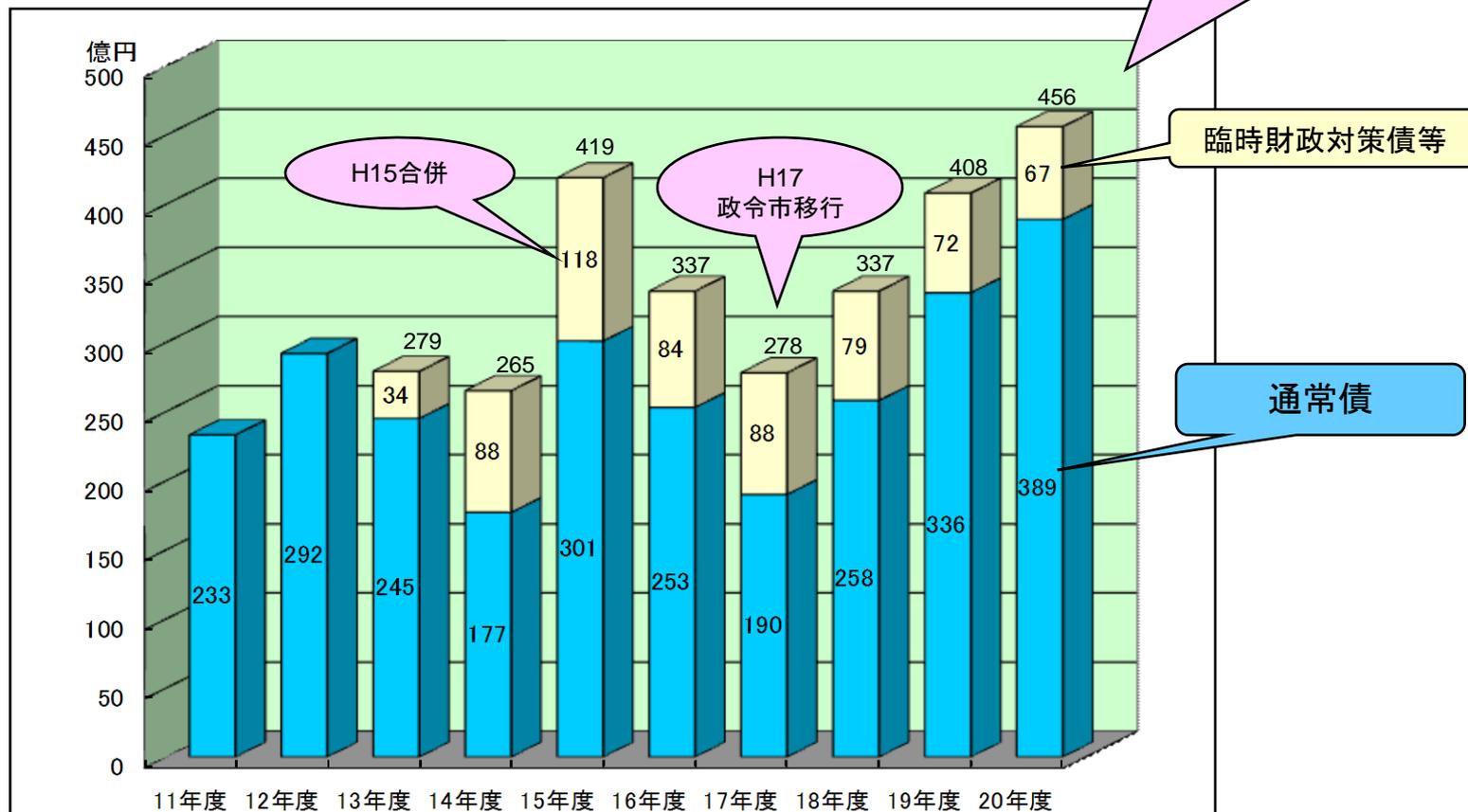
都市基盤の整備、将来の財政負担を考慮しながら、市債を発行



# 市債発行実績(普通会計)

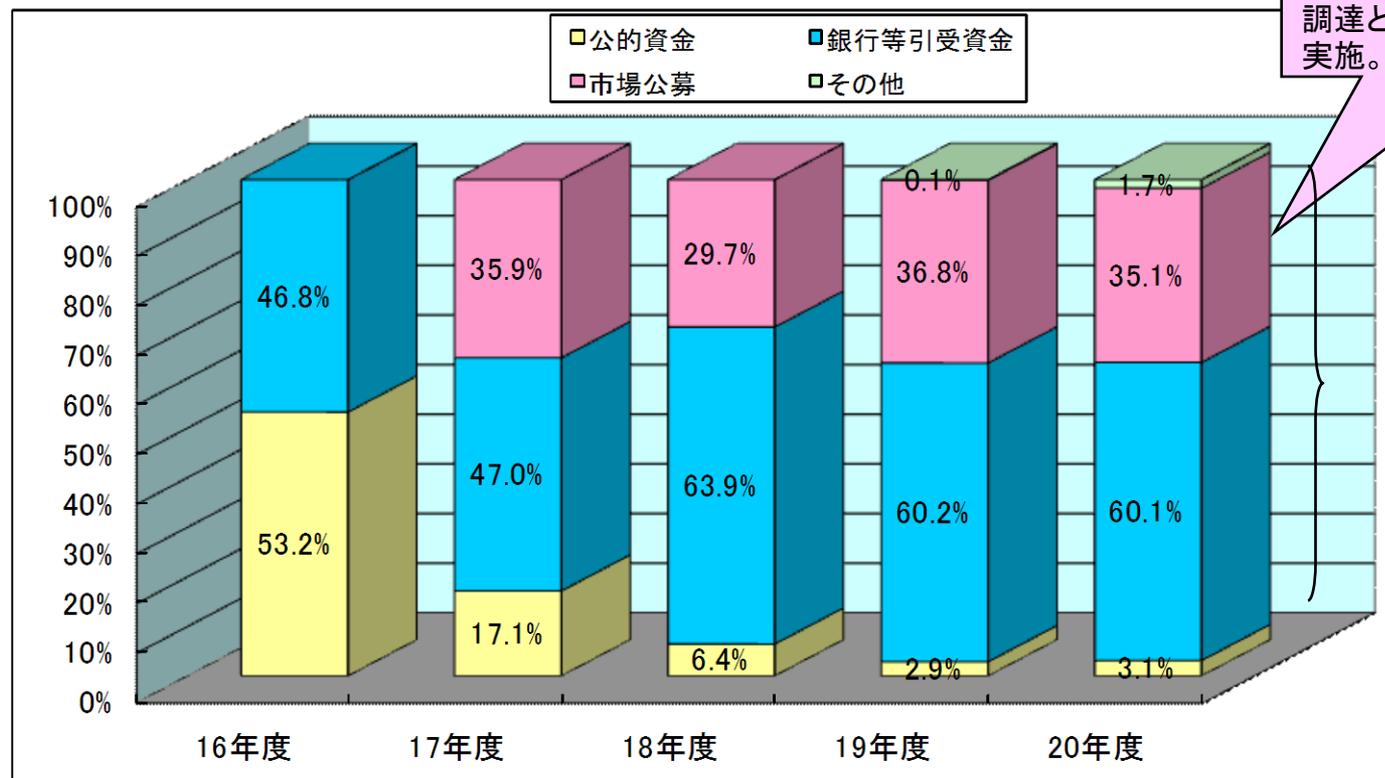
合併・政令市事業を着実に推進するために市債を発行

合併特例債など地方財政措置の手厚い地方債を活用し、小中学校耐震化、新清掃工場建設、国県道整備等の事業を着実に推進。



# 市債資金区分の推移(普通会計)

## 公的資金から民間資金に大幅に移行



財政投融资改革、地方分権の流れの中で、公的資金から民間資金に大幅に移行。  
政令市移行に伴い独自の資金調達として市場公募債の発行を実施。

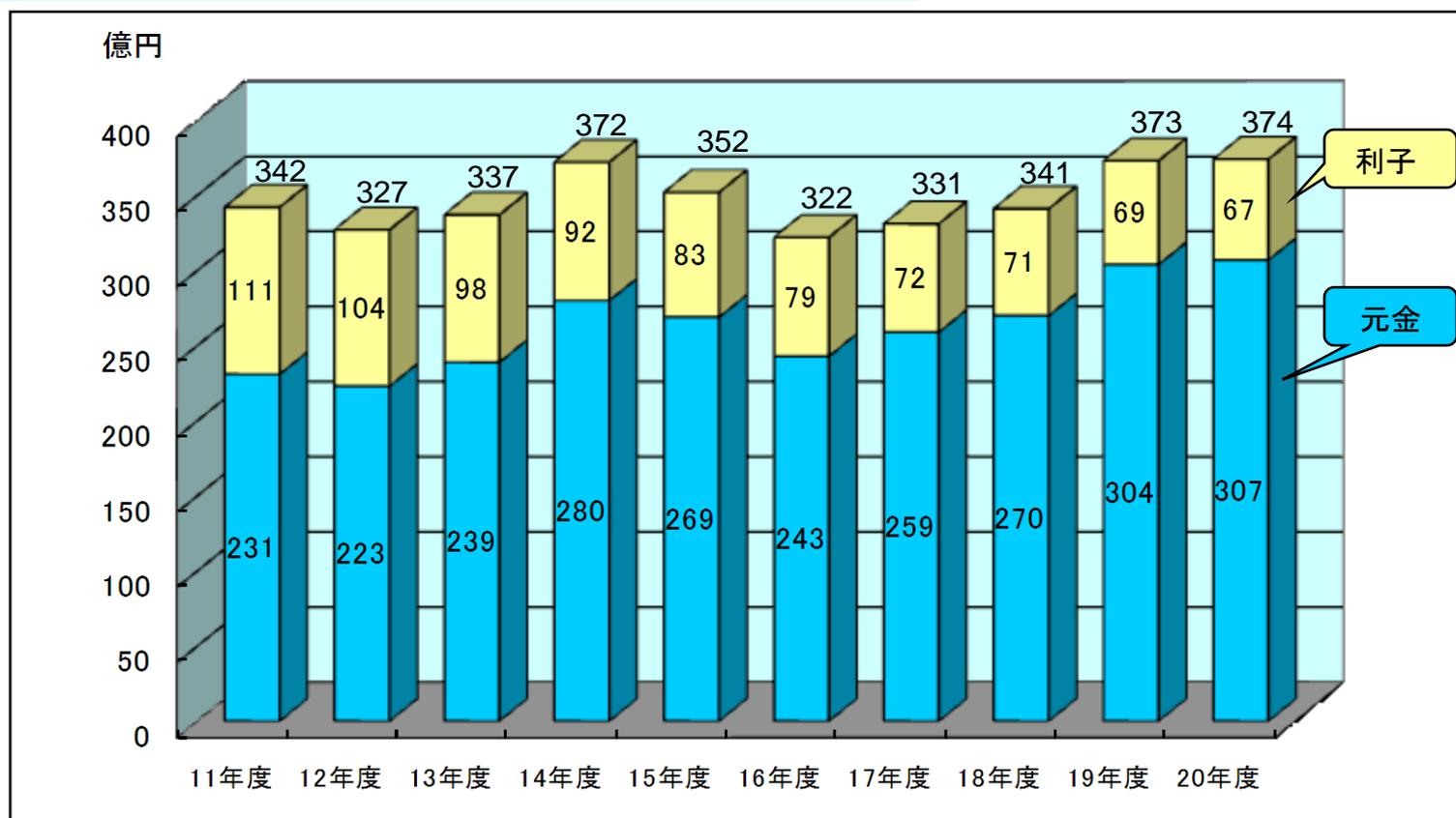
9割以上が民間資金

※各年度の発行額の資金区分



# 公債費の推移(普通会計)

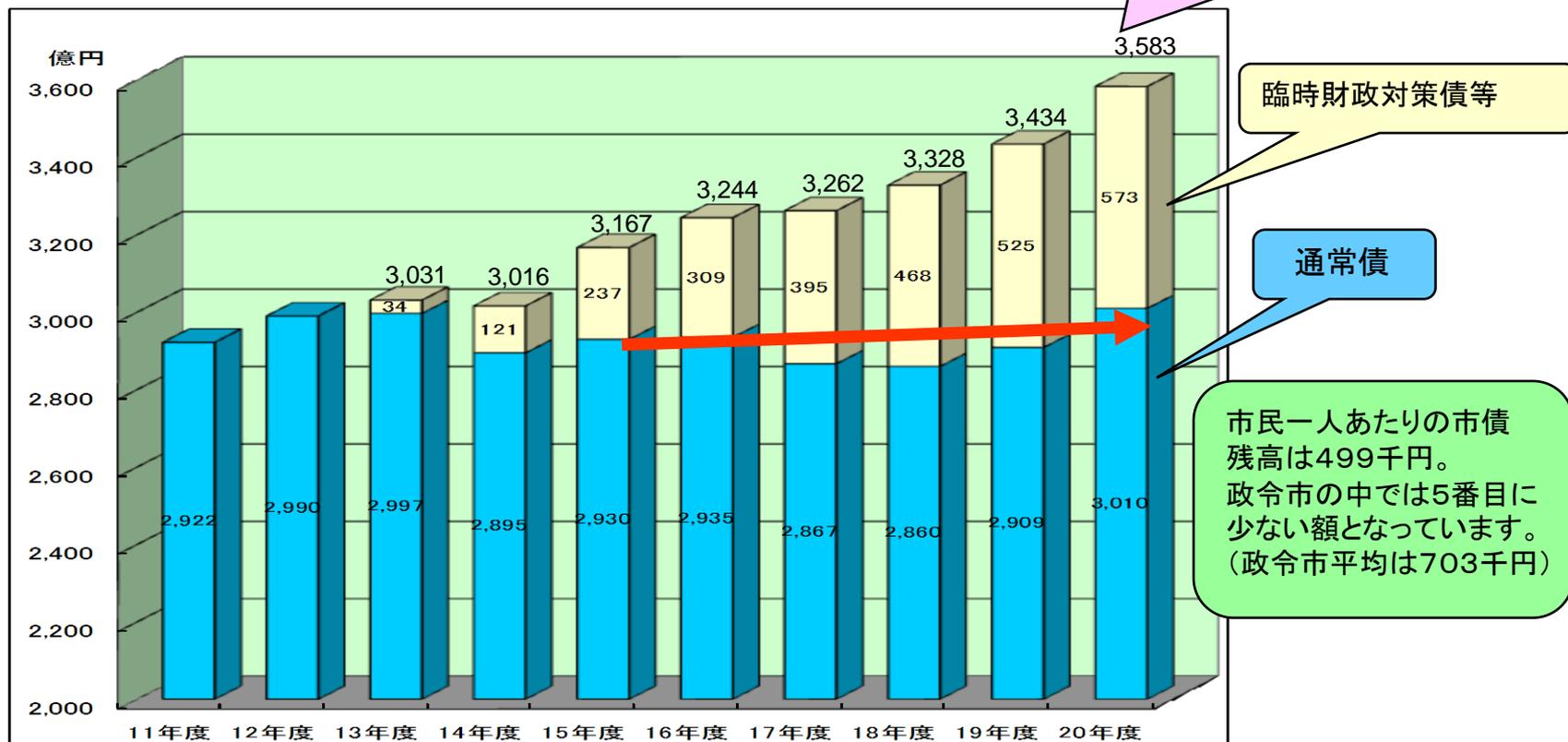
確実な償還 300億円台で推移



# 市債残高の推移(普通会計)

通常債はH19以降微増で推移

臨時財政対策債の増加により、市債残高は増加していますが、これを除く通常債の残高は、19年度以降微増で推移しています。



臨時財政対策債等

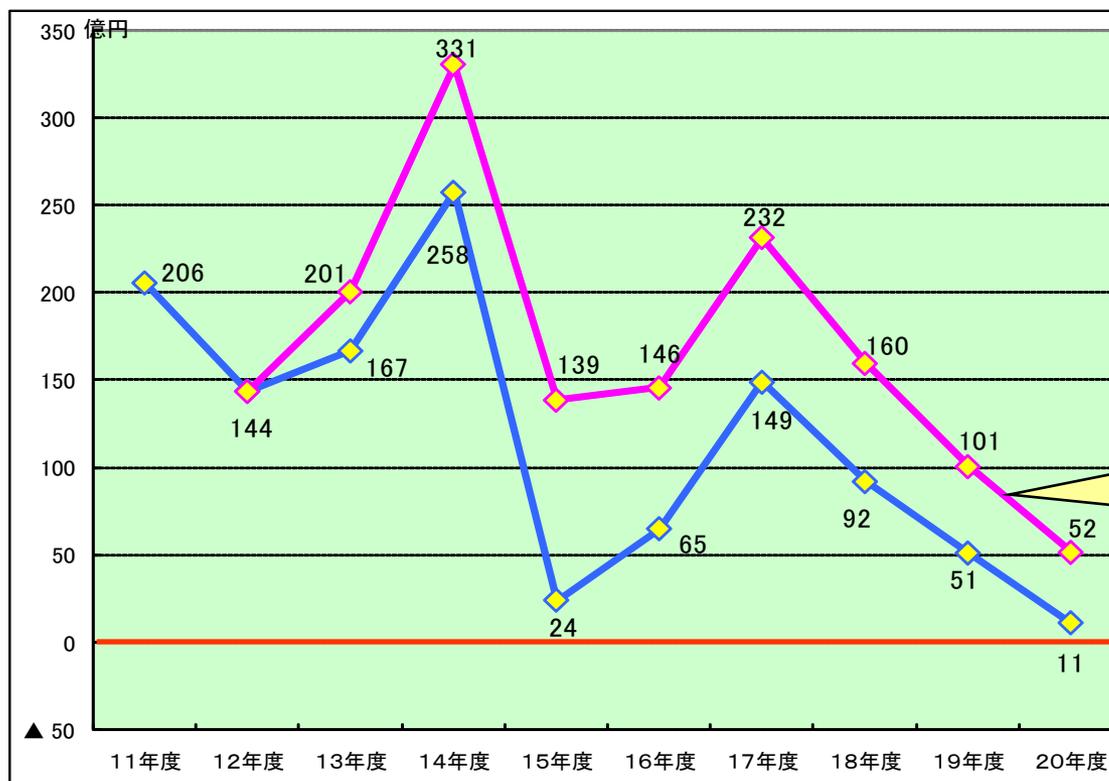
通常債

市民一人あたりの市債残高は499千円。  
政令市の中では5番目に少ない額となっています。  
(政令市平均は703千円)



# プライマリーバランスの推移(普通会計)

これまでも黒字で推移



プライマリーバランス(基礎的財政収支)とは、市債を除いた歳入と公債費を除いた歳出との差引額。  
(歳入総額-市債)-(歳出総額-公債費)  
プライマリーバランスが黒字であればその年度の歳出をその年度の歳入で賄えることを意味します。

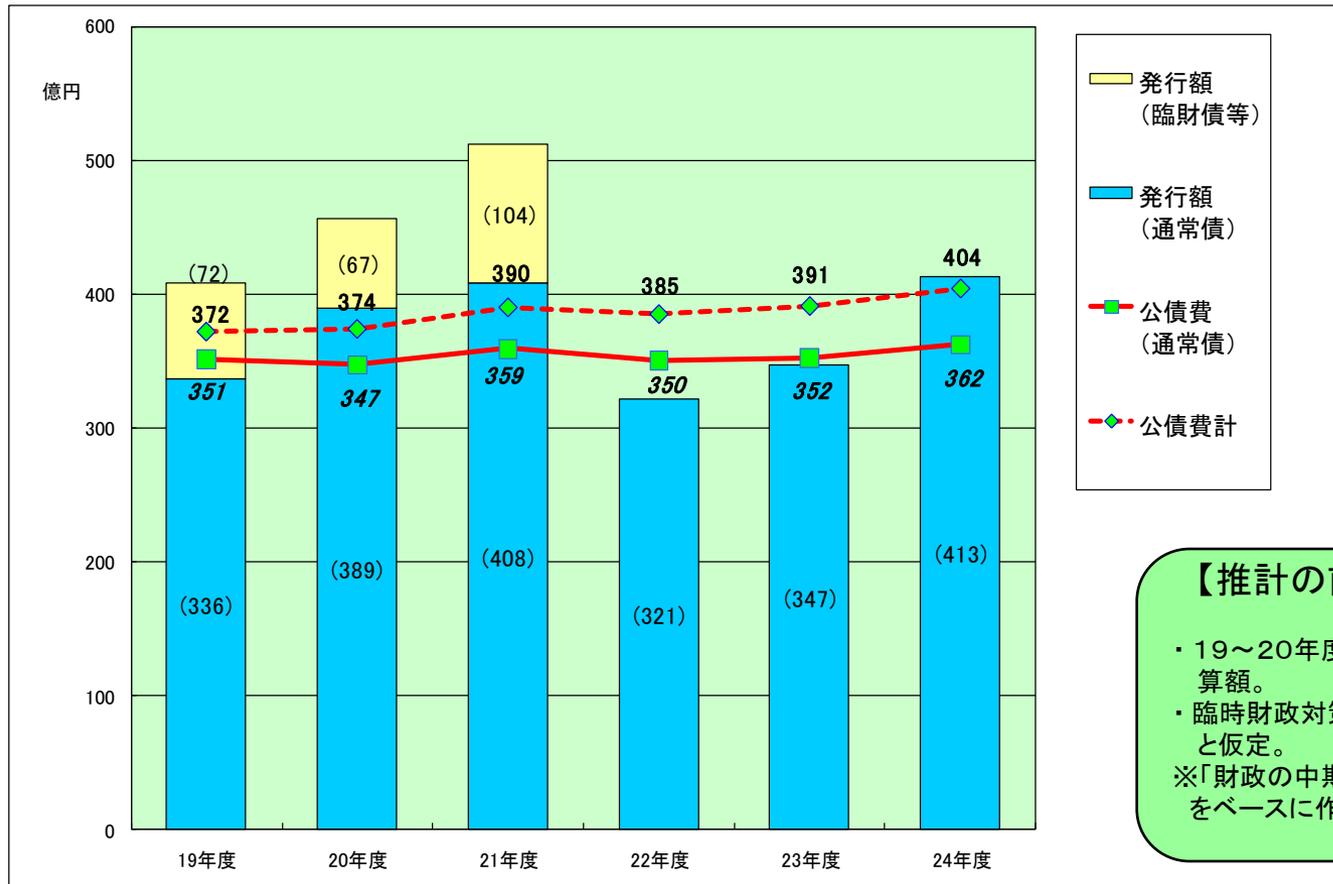
13年度から発行している臨時財政対策債を「歳入から控除する市債」に含めない場合は、ピンク線のとおりとなります。

決算ベースで作成



# 市債発行額、公債費の見込み(普通会計)

今後も計画的に市債管理。公債費は微増。



発行見込額は、平成21年度までは引き続き、新清掃工場建設等により増加。  
平成22年度以降は第二次総合計画を策定中のため現時点での見込みの数値。  
臨時財政対策債を除く公債費は横ばい。

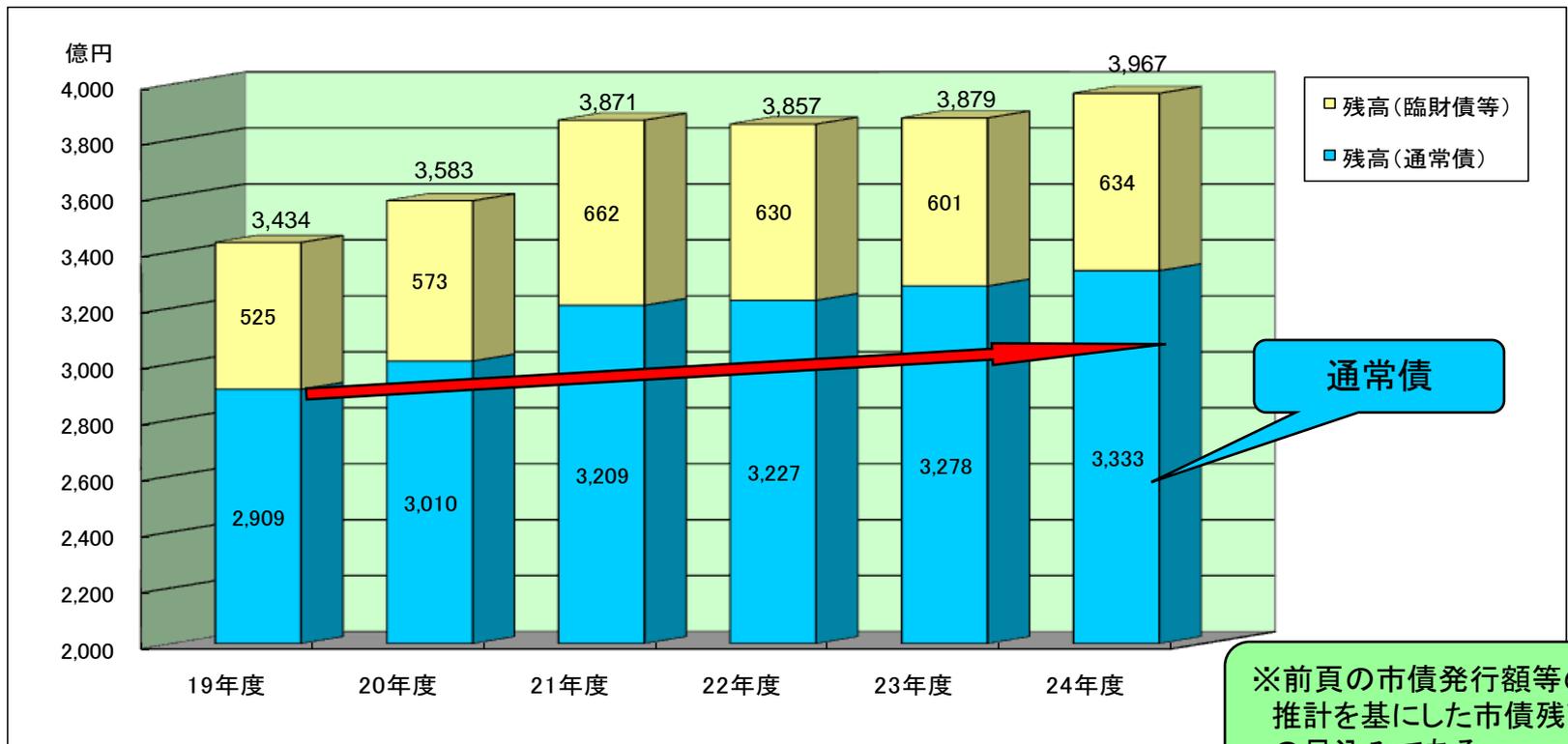
## 【推計の前提】

- ・ 19～20年度は実績額。21年度は当初予算額。
  - ・ 臨時財政対策債は、22年度以降はなしと仮定。
- ※「財政の中期見通し」(平成21年2月公表)をベースに作成。



# 市債残高の見込み(普通会計)

通常債は当面緩やかに増加



※前頁の市債発行額等の推計を基にした市債残高の見込みである。



# 行財政改革 ①

## これまでの行財政改革の成果

過去の累次に及ぶ行財政改革により着実に成果をあげながら財政の健全性を維持。

(旧静岡市)

- 「県都静岡まちづくり21推進大綱に基づく事務事業等見直し第1期実施計画(実施期間H8～H10)」
- 「県都静岡まちづくり21行革推進大綱(改訂版)に基づく事務事業等見直し第2期実施計画(実施期間H11～H13)」
- 「行財政改革推進大綱に基づくアクションプラン(実施期間H14～H16)」

(旧清水市)

- 「行政改革実施方針に基づく行動計画(実施期間H9～H12)」
- 「行政改革大綱(改訂版)に基づく実施計画(実施期間H12～H15)」

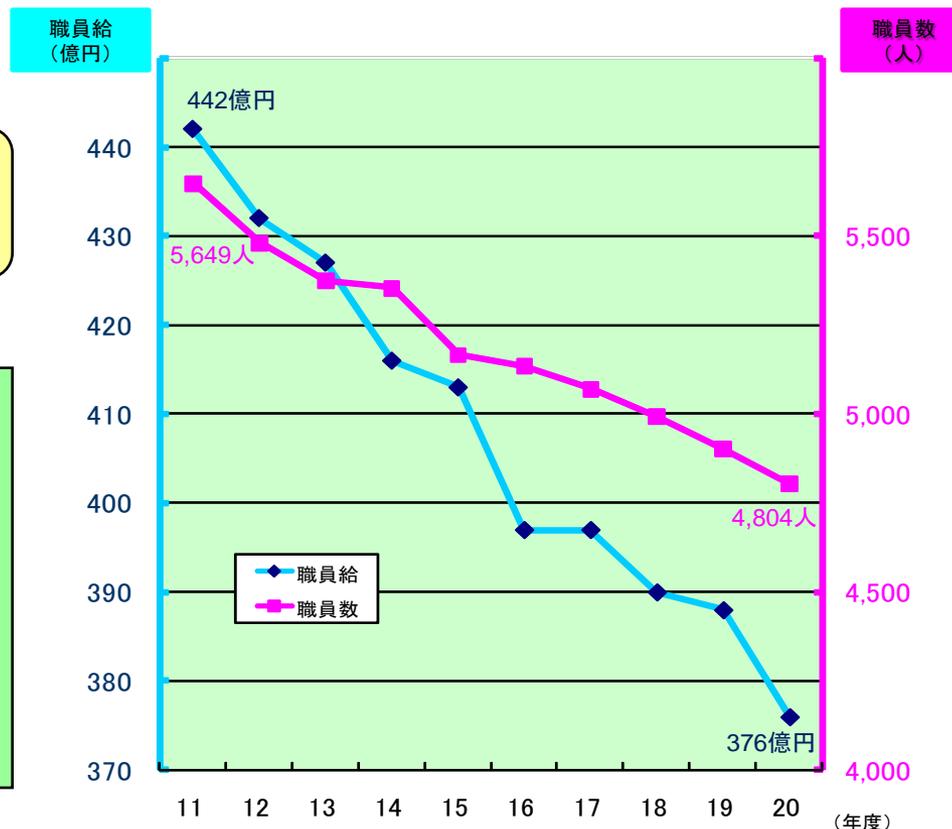
(旧蒲原町)

- 「蒲原町行政改革大綱に基づく実施計画(実施期間H15～H17)」

(旧由比町)

- 「第4次由比町行政改革大綱に基づく行動計画(実施期間H17～21)」

職員数と職員給の推移(普通会計)



※「職員数」は、翌年度の4月1日現在



# 行財政改革 ②

## 行財政改革実施計画(集中改革プラン)

静岡市の都市経営に必要な改革の方向性を示すため、平成16年2月に行財政改革推進大綱を策定しました。

この大綱の実効性を担保し実施状況を検証・評価するために、平成17年2月に策定した行財政改革推進実施計画を踏まえ、平成18年2月、計画期間を5年間(平成17年度から平成21年度)とする実施計画(集中改革プラン)を策定しました。

これに基づき、より効率的で生産性の高い行政体制の整備に向けて、事務事業の整理合理化、定員の更なる縮減、給与の見直し、地方公営企業の経営改善などに取り組んでいきます。

なお、平成22年度から平成26年度までの新行財政改革推進大綱を現在策定中です。

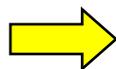
### ○ 経費節減等累積効果額

(単位:百万円)

区 分		H17	H18	H19	H20	H21	合計
経費節減分	計画	1,097	1,735	2,654	3,143	4,491	13,120
	実績	2,026	2,501	2,554	4,099	-	11,180
収入増分	計画	1	263	373	380	379	1,396
	実績	1	354	428	253	-	1,036
合 計	計画	1,098	1,998	3,027	3,523	4,870	14,516
	実績	2,027	2,855	2,982	4,352	-	12,216

### ○ 定員管理計画

6,816人 (H17. 4. 1)



6,396人 (H22. 4. 1)

5年間で 6.2% 420人純減

(6,430人 H21. 4. 1現在)

4年間で 5.7% 386人純減



# 格付け

**Aa2 (ダブルエーター)**  
[格付けの方向性:安定的]  
BCA(自治体固有の信用力) :4

格付け会社:ムーディーズ・インベスターズ・サービス



ムーディーズで格付けをしている自治体

## 格付け評価の概要

- 国内比較において、少ない債務負担
- 柔軟性のある財政構造

Aa2 (BCA4)	静岡県・広島県・福岡県・札幌市 浜松市・名古屋市・堺市・福岡市
Aa2 (BCA5)	新潟県・京都市・大阪市

お問い合わせ先

## 静岡市財政局財政部財政課

〒420-8602

静岡市葵区追手町5番1号

TEL 054-221-1026

FAX 054-221-1749

E-mail [zaisei@city.shizuoka.lg.jp](mailto:zaisei@city.shizuoka.lg.jp)

※ 本資料に掲載する内容について、無断複写・転載はご遠慮ください